

経営体の概要

- ・所在地:岡山県新見市
- ・経営体名:上原 E F 株式会社
- ・栽培作物・作付面積:水稲21ha
- ・農業従事者数:3人(令和6年4月現在)

導入技術

- ・ハイブリッドラジコン草刈機「神刈」(株)atex製)



作動中の
ラジコン草刈機

ラジコン草刈機による草
刈り後の畦畔



導入経緯

- 新見市は全域が中山間地で、水田における畦畔率は13.22%(岡山県平均8.98% R4年度作物統計調査)とかなり高く、草刈り作業にかかる労力が大い。
- 特に高齢者にとっては急斜面での草刈り作業は危険である。
- そこで、草刈り作業の省力・軽労化を目的に、令和元年度にラジコン草刈機を1台購入した。

取組の特徴・効果

- 畦畔の草刈り作業について、ラジコン草刈機では、慣行の刈り払い機と比較して、作業時間が1/8程度にまで短縮された。作業者への聞き取り調査では、体の負担も大幅に軽減されたことが確認された。
- 急斜面での草刈り作業も可能。また、遠距離から操作するため、キックバックや小石が飛散する等のリスクが軽減された。
- ラジコン草刈機による草刈り作業は、安全でゲーム感覚でできるため「楽しい農業」が実践できている。
- 畦畔の草刈り作業の高い省力・軽労効果と安全性が確認されたため、今後は、大規模経営体を中心に、ラジコン草刈機の導入による規模拡大を推進していく。